

論文審査の要旨
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博 士 (学術)	氏名 Author	BENJAMIN KANE BLEVINS
学位授与の要件	学位規則第4条第①・2項該当		
論文題目 Title of Dissertation Matters of Measure: Applied Econometrics in the African and Asian Education Context			
論文審査担当者 Dissertation Committee Member			
主 査 Committee Chair	広島大学大学院国際協力研究科 教授 吉田雄一朗	(印) Seal	
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科 教授 金子 慎治		
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科 教授 Maharjan Keshav Lall		
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科 准教授 後藤 大策		
審査委員 Committee	東京大学社会科学研究所 准教授 川田 恵介		
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>Ben Blevins 氏に対し、論文の内容及び本人の学識等について審査を行った。審査委員会は IDEC 大会議室において、履修生及び審査委員が出席し開催された。履修生から博士審査論文の内容及び関連する研究成果に関して、英語で発表がなされた。研究内容は「Matters of Measure: Applied Econometrics in the African and Asian Education Context」というタイトルでまとめられている。</p> <p>審査の結果、論文の内容としては地域課題に新たな解決策を提案し、先見性、創造性に優れ、かつ社会的貢献をなすものであることが確認されるとともに、平和、多文化共生について、深い学識と高い倫理性に基づく多角的視野を有していることが確認された。</p> <p>この博士論文は5つの研究からなる。まず一つ目は、孤児となることの教育への影響についての研究である。これは、サハラ以南のアフリカの学生について、算数や国語だけでなく HIV-AIDS などの知識に関するテストの点数が、孤児となることによってどのように影響されるかを計量経済学的手法を用いて計測したものである。また2つ目の研究は、学校におけるジェンダー間不平等とジェンダーギャップの社会的な影響について、やはりサハラ以南のアフリカからのデータを用いて分析したものである。本研究はすでに Journal of Contemporary African Studies に条件付きで受け入れられている。3つ目は、物理学の教育を実践的なスキルの評価のためのシミュレーションで置き換えるという実験的研究である。本研究についても、Physics Education ですでに公刊されている。4つ目は、ミャンマーの気候変動に対する認識の向上のための ICT 導入への実験的アプローチをとった研究である。本研究は Journal of Education and Social Studies に掲載されている。最後は、ミャンマー農村の教師に対する勤務条件に関する表明選好の調査研究である。</p> <p>審査委員から出題された質問に対して適切に回答し、教育の効果が見られた。また、学術誌への論文掲載（3報）及び国際学会での発表（1件）は、本プログラムの修了要件を満たしている。以上、審査の結果、本論文の著者は博士（学術）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。</p>			